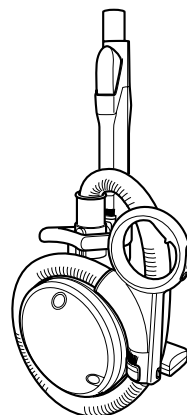


三菱掃除機(家庭用)

形名

TC-C3ZH(パワーアシスト機能 パワーブラシ)

取扱説明書



- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and
can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.



製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。

www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

この取扱説明書は、再生紙を使用しました。

もくじ

ページ

お使いになるまえに	2
安全のために必ずお守りください	4
組み立てましょう<各部のなまえ>	6
保護装置について	6

使ってみましょう

●操作部の使いかた	8
●表示ランプ	8
●お掃除メカ	9
●エアハウスダスト吸引(本体)	9
●上手なお掃除	10
●伸縮パイプの調節	11
●すみずみブラシの使いかた	11
●ロングノズルの使いかた	11
●ふとんブラシの使いかた	12

お掃除が終わったら

●収納する	13
●ゴミをすてる	14

お手入れ

●ダストサインが点灯・点滅したとき、吸込力が弱くなったとき または月に1回程度	15
・ダストケース	
●ダストサインが点灯・点滅したとき、吸込力が弱くなったとき または2週間に1回程度	16
・HEPAフィルター・旋回フィルター	
●お手入れしても症状が改善されないとき	17
・水洗いする	
●汚れが気になったとき	17
・本体・パワーブラシ・ふとんブラシ	
・ロングノズル・すみずみブラシ	

故障かな?	20
消耗部品	22
保証とアフターサービス	22
仕様	裏表紙

使うまえ

使いかた

お手入れ

こんなとき

お使いになるまえに

この掃除機の特長について

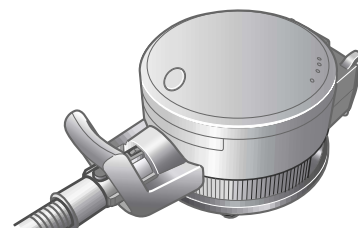
本体

HEPAフィルターお掃除メカ P9
運転「切」後、回転振動体がHEPAフィルターについたホコリを落として吸込力を持続させます。

360°センターサークル方式
360°回転台座と5つのキャスターを採用して、掃除機本体の動きを自由にしました。自在な動きを実現し、引き回しの際の引っかかり、急な方向転換による転倒といった問題を大幅に解消しました。

スタイリッシュ収納 P13
収納時には本体にホースを巻きつけたコンパクト収納で、リビングに置いていてもまとまりがよく、すっきり収納できます。

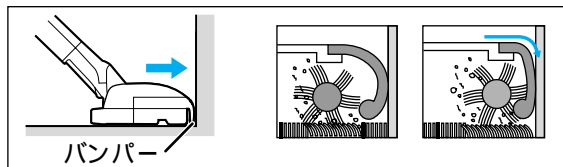
サイクロン方式
ダストケース内で乱気流を発生させ、吸い込んだゴミと空気を遠心力によって分離します。吸込力を保って効率的に、また清潔にお掃除するために、こまめなゴミすてと定期的なお手入れが必要です。



パワーブラシ(エアハウスダストクリーン ラク走パワーブラシ)

パワーアシスト機能
大口径の回転ブラシが回転するため、特にじゅうたん上でパワーブラシが動かしやすくなります。(ただし、毛足の長いじゅうたんや、薄いマットの上では、パワーアシストの機能が発揮されないことがあります)

壁ぎわスッキリバンパー
バンパーが壁に密着するので、壁ぎわのゴミもよく取れます。家具へのあたりもソフトです。



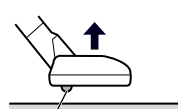
アレルパンチ植毛
植毛に添加した尿素と酵素の働きによって、ダニの死がいやフン・花粉に含まれるアレル物質を抑制します。

回転ブラシ水洗い
汚れがひどいときは、はずして水洗いできます。

抗菌回転ブラシ
回転ブラシの樹脂に抗菌剤を練り込んでいるため、清潔です。

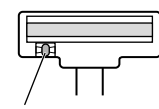
回転ストッパー
パワーブラシを床面から浮かせたときに、安全のために回転ブラシの回転を止める機能です。

パワーブラシを床面から浮かせると...



回転ストッパーが突出して、回転ブラシの回転が止まります。

パワーブラシを裏返すと...



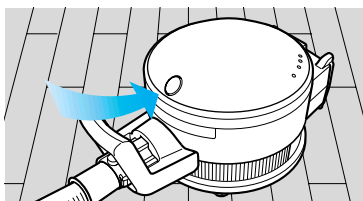
回転ストッパーは、安全のため、突出したまま押さなくなっています。回転ブラシの回転は、止まります。

ロングノズル P11

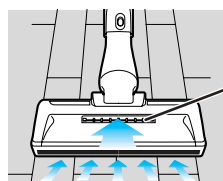
伸縮パイプをはずすだけで、すぐにロングノズルが使えます。

エアハウスダストクリーン 床面だけでなく、床上に浮遊しているハウスダストも吸引します。

エアハウスダスト吸引(本体)
お掃除しながら、浮遊しているハウスダストを本体からも吸い込みます。 P9

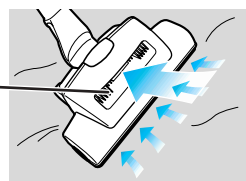


エアハウスダストクリーン
ラク走パワーブラシ
床面だけでなくブラシ上部の吸気口から、浮遊するハウスダストを吸い込んでアレル物質も抑えます。



吸気口
(アレルパンチ
吸着分解フィルター)

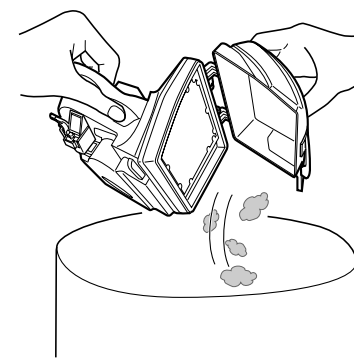
エアハウスダストクリーン
ふとんブラシ P12
ふとん表面だけでなく、ふとんブラシをかけた際に舞い上がるアレル物質も抑えます。



ゴミすて

<お掃除のたびに>

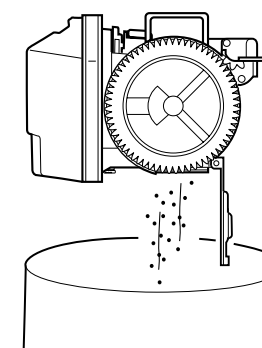
ダストケースにたまったゴミをすてる P14



ゴミが落ちないときは、付属のお手入れブラシで落としてください。

<2週間に1回程度>

HEPAケースにたまったゴミをすてる P16

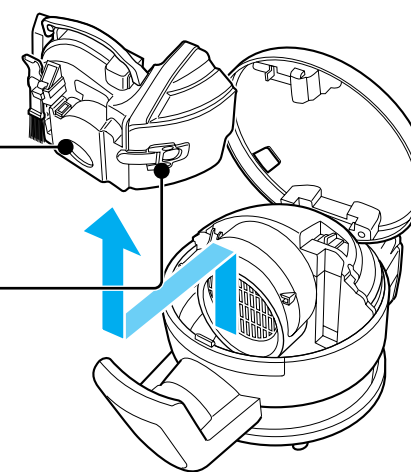


お手入れ

付属のお手入れブラシでゴミを落とす
(HEPAフィルターのゴミは、たたいて落とす)
クリーンHEPAケースの汚れがひどいときは、水洗いし、充分乾燥させる P17

クリーンHEPAケース

- HEPAケース
- HEPAフィルター
- 旋回フィルター
- ダストケース
- ステンレスフィルター
- ネットフィルター



ゴミの種類によってはフィルターが目づまりしやすくなる場合がありますので、定期的なお手入れをおすすめします。

次のような場合もお手入れしてください。 P15-17

- 運転音が高くなったとき
- 吸込力が弱くなったとき
- 排気が熱く感じるとき
- ダストサインが点灯したとき

<お手入れせずに使い続けると...>
吸込力が低下し、ダストサインが点灯、または点滅して運転を停止します。

安全のために必ず お守りください

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠ 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	⚠ 注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	--

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	指示を守る	指のケガに注意
ぬれ手禁止	火気禁止	接触禁止	電源プラグを抜く	指を挟まないよう注意

⚠ 警告

引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない

(灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いから、水、飲みものなど)

火災・感電の原因になります。



電源コードを回転ブラシに巻き込まない

電源コードがいたみ、感電の原因になります。



いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードや電源プラグを傷つけない

(重いものをのせたりしない、無理に曲げたりしない、引っ張ったりしない)

破損して、火災・感電の原因になります。



運転中は回転ブラシに触れない



けがの原因になります。特に小さなお子さまにご注意ください。



ふたが開いているとき、ふたを持って本体を持ち上げない

本体の変形および、けがの原因になります。



本体内部のギアにさわらない

けがの原因になります。特に小さなお子さまにご注意ください。



水洗いしない、風呂場などでは使わない

(クリーンHEPAケース、回転ブラシ、ふとんブラシ、ロングノズル植毛部は洗えます)

感電する場合があります。



改造しない、分解・修理しない

火災・感電・けがの原因になります。修理は、お買上げの販売店または、「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。



電源プラグはぬれた手で抜き差ししない

感電の原因になります。



電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して火災・感電の原因になります。



電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による発火の原因になります。



電源プラグのホコリ等は定期的に乾いた布で拭き取る

電源プラグにホコリ等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



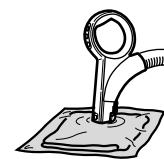
お手入れのときは電源プラグを抜く

感電の原因になります。



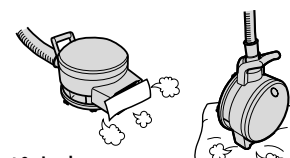
⚠ 注意

吸込口をふさいで長時間運転しない



過熱による本体の変形・発火の原因になります。

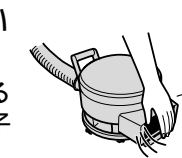
排気口をふさがない



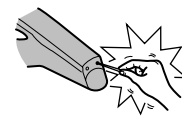
火災の原因になります。

排気口・電源コード引き出し口に手や足を近づけない

排気により、やけどをすることがあります。特にお子さまにはご注意ください。



手元パイプ・伸縮パイプ・ロングノズル・本体のピン穴に金属物を入れない



感電することがあります。

ロングノズルの吸込み切替弁に指を入れない



指をはさんでけがをすることがあります。

ふとんブラシではふとん以外は掃除しない
床面に傷がつく原因になります。



ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない

爆発や火災の原因になります。

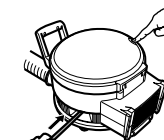


火気に近づけない

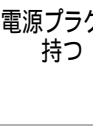
●本体の変形によるショート・発火の原因になります。
●排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因になります。



電源コードを巻き取る時は電源プラグを持つ



手をはなすと電源プラグがはたつて、けがをすることがあります。特にお子さまにはご注意ください。



電源コードは電源プラグを持って抜く



感電やショートして発火することがあります。

使い終わったら電源プラグを抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



故障などを防ぐために

この掃除機は家庭用です。業務用としての使用や、お掃除以外の目的には使用しないでください。また、次のことをお守りください。

殺虫剤などをかけない

ホースの本体差込口側のピンにさわらない

手元パイプや伸縮パイプの先で吸わない
(ブラシ・ノズル等をつけて使用してください)

ホースを傷つけない、傷ついたホースを使わない

●ホースを持ってぶらさげない
●ホースを傷つけたりしない(感電の原因になります)
●破れたり、傷ついたホースを使わない



次のようなものは吸わせない

●水などの液体や、湿ったゴミ
●ガラス、針、刃物などの鋭利なもの
●多量の砂・コーヒー豆などのかたいもの
●多量の粉(消火器の粉など)
●長いひも・じゅうたんのふさなど(回転ブラシに巻きついて、回転が止まる原因になります)



本体の上に乗らない
(特に小さなお子さまにはご注意ください)



組み立てましょう<各部のなまえ>

組み立てかた

- ・ホース・ロングノズル・伸縮パイプ・パワーブラシ・ふとんブラシは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
- ・はずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。
- ・組み立てるときは、指をはさまないようにご注意ください。

警告 いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

ロングノズル P11

伸縮パイプの着脱により、吸込み切替弁が開閉します。
(吸いつき防止のため、吸込み切替弁からも吸気しています)

操作部 P8~9

すみずみブラシ P11

手元パイプ

伸縮レバー P11

伸縮パイプ P11

ホース

ストッパー P13

吸気口

ホース差込口

着脱ボタンを上面にして
しっかり差し込む

ピン穴
カチッ
ピン

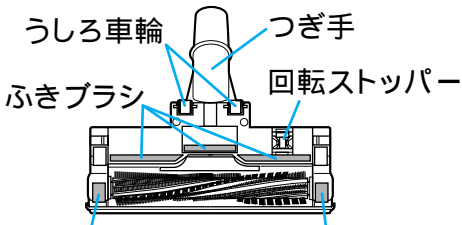
ふとんブラシ (タービンブラシ) P12

吸気口

パワーブラシ

パワーブラシを振ると「カラカラ」と音がしますが、構造上のもので異常ではありません。

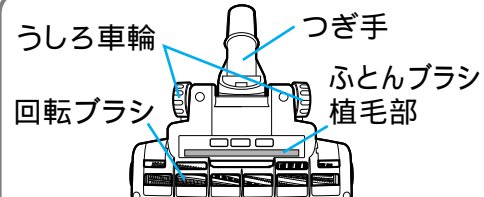
パワーブラシ裏面



ブラシカバー左(植毛付) ブラシカバー右(植毛付)

「回転ストッパー」は、パワーブラシを床面から浮かせたときに、安全のために回転ブラシの回転を止める機能です。 P2

ふとんブラシ裏面



保護装置について

パワーブラシ

下記の状態を続けると、パワーブラシの過熱を防ぐために保護装置が働いて、パワーブラシ内部の小型モーターが止まる場合があります。

原因

- ・回転ブラシを回転させたまま、長時間放置した
- ・パワーブラシを、床やじゅうたんに強く押しつけた
- ・回転ブラシに髪の毛・異物等がからんだり、通気口にゴミがたまっただま使用した
- ・特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんなどをお掃除した

直しかた

運転を「切」にし、電源プラグを抜く P9
回転ブラシに巻きついた異物や通気口に
にたまったゴミを取り除く P18
保護装置が解除されるまで、約5~10分お待ちください。(時間は周囲温度によって異なります)

本体内部

クリーンHEPAケース・フィルター類は必ず取りつけてください。
取りつけないと故障の原因となります。

ギア

お手入れ ブラシ

ギア

エアハウスダスト吸引 切替スイッチ P9

クリーンHEPAケース
・ダストケース
・ステンレスフィルター
・ネットフィルター
・HEPAケース
・HEPAフィルター
・旋回フィルター

吸ったゴミがたまります。
・ゴミをすてる P14
・お手入れする P15

お掃除メカスイッチ P9

エアハウスダスト 吸引口 P9

すき間から吸い込みます。

本体ハンドル

本体を起こす
とき、持ち運ぶ
ときに使います。

360度
回転します

ふた開きボタン

ふたを開けるときに
押します。

ふた

表示ランプ P8~9

コード巻き込み ボタン P13

キャスター

電源コード・ 電源プラグ

排気口

うしろ補助ローラー

お願い
・エアハウスダスト吸引口を開くことはできません。無理に開けないでください。
・電源コードは、水平に引き出してください。
・電源コードは、黄マークをめやすに引き出し、赤マーク以上は引き出さないでください。

お知らせ
・電源コード引き出し口より、フィルターを通過した電源コード冷却用の排気が出ます。
・夏場等は本体・電源コード・電源プラグ・排気の温度が特に熱く感じることがあります。室温からさらに約30熱くなることもありますが、異常ではありません。

標準付属品

パワーブラシ
エアハウスダスト
クリーン ラク走
パワーブラシ
特長 P2

伸縮パイプ
(のびのびパイプ)

ホース

応用付属品

ロングノズル
(のび~る45cm
奥までノズル)

お手入れブラシ
クリーンHEPAケースに
装着されています P15

ふとんブラシ
エアハウスダスト
クリーン
ふとんブラシ
特長 P2

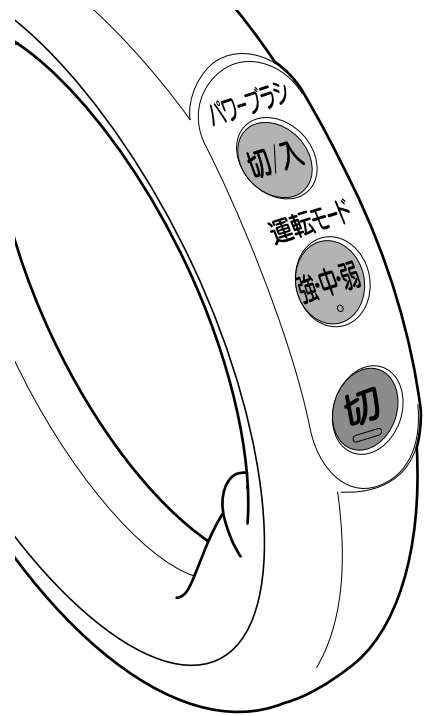
別売品用アタッチメント
別売品のブラシを使用する
ときに取っつけます P22

使
う
ま
え

使ってみましょう < 操作部の使いかた、表示ランプ >

△ 注意 ご使用後は必ず運転を停止し、電源プラグを抜く

操作部の使いかた



- スイッチを切換えると、本体から「ピッ」と音がします。
- スイッチに、凸マークがついています。
- 「強・中・弱」スイッチ
- 「切」スイッチ

< 準備 > 電源プラグをコンセントに差し込む

- エアハウスダスト吸引切替「入」のときは、エアハウスダストランプが5回ゆっくり点滅します。

運転を開始する

運転モード



- 吸込力「強」で運転を始め、押すごとに吸込力が切換わります。

強 → 中 → 弱

- 「強・中・弱」を押しても、本体から音がしてすぐに運転をしない場合があります。運転準備のため、HEPAフィルターが回転している音です。異常ではありません。
- 運転開始時は、パワーブラシ回転「入」で運転します。
- パワーブラシ「切/入」スイッチを先に押しても、本体は運転しません。

パワーブラシの回転を止めたいとき

パワーブラシ



- 押すごとに、パワーブラシの回転を「切」「入」します。
- 回転「入」にしている、床面からブラシを浮かせると回転を停止します。 回転ストッパー P2

運転を停止する



- 押すと本体の運転を停止します。
- お掃除メカ「オート」のときは、「ピーッピーッ」と約5秒間音がしたあと、お掃除メカが働きます。(お掃除メカ「マニュアル」のときは、働きません)

こんなとき

おすすめ運転モード

床・たたみでは

- 吸込力「中」
- パワーブラシ回転「入」

パワーブラシ回転「入」でお掃除すると、ふき効果があります。

じゅうたんでは

- 吸込力「強」
- パワーブラシ回転「入」

マットなどの薄い敷物が吸いつくときは

- 吸込力「弱」
- パワーブラシ回転「切」

ロングノズルの音が気になるときは

- 吸込力「弱」

パワーブラシの音が気になるときは

- パワーブラシ回転「切」

お掃除メカ

運転「切」後、回転振動体がHEPAフィルターについたホコリを落として吸込力を持続させます。
(「カタカタ…」と音がします)



お掃除メカスイッチ



運転停止後に毎回動かしたいときは「オート」、好きなときだけ動かしたいときは「マニュアル」でお使いください。
(工場出荷時は「オート」に設定されています)

お掃除メカ「オート」のとき

- 運転中に「切」スイッチを押したときに、毎回お掃除メカが働きます。
- 運転停止中にパワーブラシ「切/入」スイッチを約1秒間長押しすると、お掃除メカが働きます。

お掃除メカ「マニュアル」のとき

- 運転停止中にパワーブラシ「切/入」スイッチを約1秒間長押ししたときだけ、お掃除メカが働きます。

お知らせ

- お掃除メカの動作を途中で止めることはできません。
- ふたが開いた状態では、お掃除メカは動作しません。
- お掃除メカ動作中にふたを開けると、止まります。

表示ランプ

ダストサイン(赤)

ダストサイン 弱 中 強

● 点灯	吸込力「強」のときにお知らせします。 ● ダストケースのゴミをすててください。 P14 ● それでも点灯するときは、フィルター類が目づまりしています。お手入れしてください。 P15~17
● 点滅	フィルターが目づまりしたまま使い続けると自動的に吸込力が低下、または運転が停止します。 (運転が停止したときは、音でもお知らせします) ● モーターの過熱を防ぐために、保護装置が働きました。(音でもお知らせします) P7 お手入れしてください。 P15~17

- ダストサインが点灯・点滅したまま使い続けると、故障の原因になります。お手入れしてください。

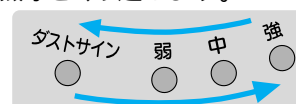
パワーレベルランプ(緑)

● 強	弱 中 強 点灯
● 中	弱 中 強 点灯
● 弱	弱 中 強 点灯
● 点滅	弱 中 強 点滅

- クリーンHEPAケースが、取りつけられていません。取りつけてください。
(5回「ピッピッピッ」とくり返し音がします) P14

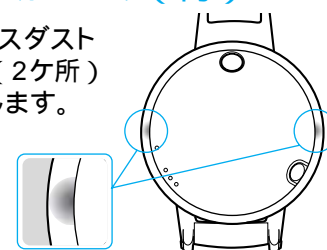
お掃除メカ動作中

- 「ダストサイン」と「パワーレベルランプ」が順番に点灯をくり返します。



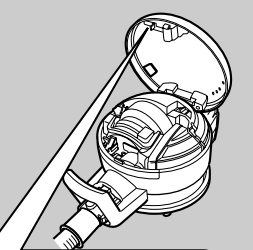
エアハウスダストランプ(青)

- 本体のエアハウスダスト吸引中に、ランプ(2ヶ所)がゆっくり点滅します。

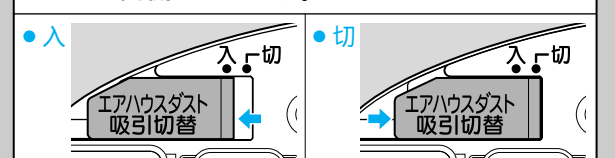


エアハウスダスト吸引(本体)

お掃除しながら、浮遊しているハウスダストを本体からも吸い込みます。
(工場出荷時は「入」に設定されています)



エアハウスダスト吸引切替スイッチは、本体ふたの内側にあります。



切替スイッチを「入」にしたとき、エアハウスダストランプが5回ゆっくり点滅します。

- エアハウスダストの吸い込み音が気になる場合は、切替スイッチ「切」でお使いください。

使いかた

使ってみましょう<上手なお掃除>

<準備>

掃除場所へ移動し、身長にあわせて伸縮パイプを調節する P11

収納の状態で、持ち運ばないでください P13

「360 センターサークル方式」で、本体の引き回しが楽にできます。

カーテン

- 吸いついて動かしにくいときは吸込力「弱」で

寝具

- 付属のふとんブラシを使う P12
- 吸いついて動かしにくいときは吸込力「弱」で

ふとんブラシでは、ふとん以外はお掃除しないでください。

じゅうたん

- 押しつけずに片手で軽くすべらせるように
- 毛足の長いじゅうたんは、毛を逆立てるようにかける(操作が重いときは吸込力「弱」で)

床・たたみ

- ゆっくり、目にそってかける

ベッドやソファの下

- 手元をひねるようにねかせる
- 手元をひねると、低いところのお掃除ができます。

ロングノズルでもお掃除できます。お掃除後は、気をつけて引き抜いてください。

お知らせ

- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
- じゅうたんの上では本体が動きにくいことがあります。
- お掃除中は、テレビの画面にノイズが発生することがあります。(テレビ本体に影響はありません)
- 床用ワックスなどをご使用の場合、塗布面にすり傷がついたり、こすれて光沢に差が出る場合があります。

<パワーブラシについて>

- 砂ごみの上でパワーブラシを使うと、床面を傷つけることがあります。
- パワーブラシの回転ストッパーから、こすれるような音(キュッキュ)がすることがありますが、異常ではありません。
- 回転ブラシの植毛部とバンパーが接触していても、性能上問題ありません。

おねがい

- 本体に電源コードが巻きついたら、本体を持ち上げてはずしてください。
- 段差のあるところでは、本体を持ち上げて移動してください。(持ち上げて移動しないと、床に傷がついたり、本体が故障することがあります)
- 本体が自在に動きますので、家具等に当たらないようにご注意ください。
- ティッシュペーパーなどの大きいゴミは吸い込まないでください。目づまりの原因になります。
- 手元パイプや伸縮パイプの先で直接お掃除しないでください。故障の原因になります。
- ストッパーで床面や家具など傷つけないようにご注意ください。

<パワーブラシについて>

- パワーブラシは、床面にゆっくり置いてください。落とすように置くと、回転ブラシが回転しないことがあります。
- パワーブラシを、壁・床面などに強く押しあてないでください。傷つきの原因になります。
- うしろ車輪・ふきブラシ・ブラシカバー 左右(植毛付)が磨耗していると、床・たたみに傷をつけることがあります。お手入れの際に点検してください。
- パワーブラシを強くなめ方向に動かさないでください。車輪等で床に跡がつく原因になります。
- 同じ場所をくり返しお掃除しないでください。床面に跡がつく原因になります。

エアコン・換気扇のフィルター、照明器具

- ロングノズルを伸縮パイプの先につけかえて
- 床に置くときは、ゆっくり置いてください。

壁ざわ

- バンパーを軽く押しつけるように P2

家具や家具などのすき間、サッシレールなど

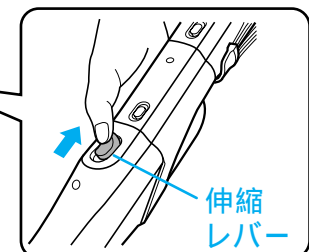
- 伸縮パイプをはずしてロングノズルで、またはすみずみブラシで

デリケートな家具やピアノなどは、ロングノズル・すみずみブラシでお掃除しないでください。

伸縮パイプの調節

伸縮レバーを手前に引きながら、長さを調節する(約50~71cmに調節できます)

「カチッ」と音がして固定されたことを確認する。



床面をお掃除しながら、伸縮レバーに触れないでください。固定が解除され、縮むことがあります。

すみずみブラシの使いかた

ロングノズル・伸縮パイプをはずし、すみずみブラシを起こす

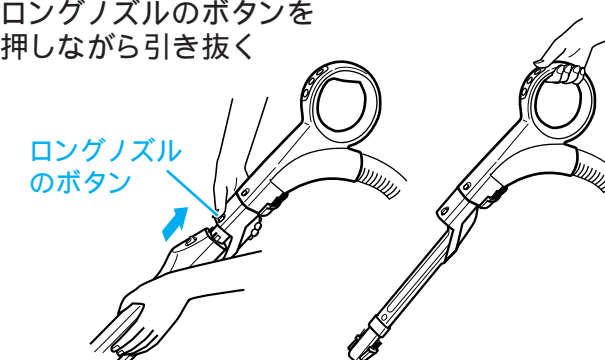
すみずみブラシ

- 指をはさまないようご注意ください。
- 手元パイプの吸込口で、床面や家具などを傷つけないようご注意ください。
- すみずみブラシがはずれたときは、取りつけてください。

ロングノズルの使いかた

取りはずしかた

ロングノズルのボタンを押しながら引き抜く



使いかた

<植毛部の使いかた>

植毛部を起こす



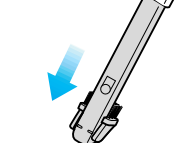
植毛部をたたむ



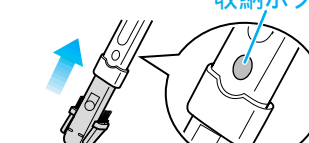
- 指をはさまないようご注意ください。
- しっかり吸い込みたいときは、植毛部をたたんでお使いください。
- 植毛部がはずれたときは取りつけてください。

<伸縮のしかた>

ゆっくりのばす



収納ボタンを押して縮める

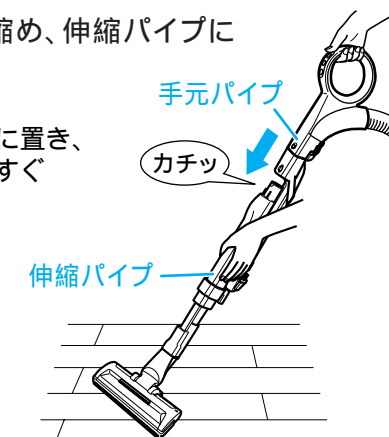


- のばした状態でお使いください。

取り付けかた

ロングノズルを縮め、伸縮パイプに取りつける

パワーブラシを床に置き、伸縮パイプにまっすぐ差し込む



ロングノズルを使っていると、ダストサインが点灯したり、本体が少し熱くなることがあります。ダストサインが点灯した場合は、吸込力「弱」でお使いください。

使いかた

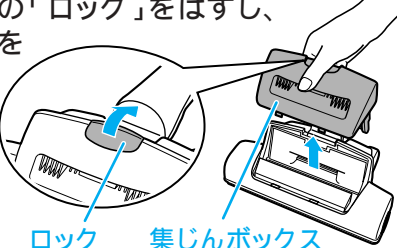
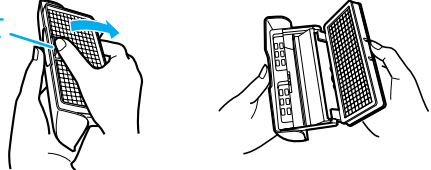
使ってみましょう(つづき)

ふとんブラシの使いかた

⚠ 注意 ふとんブラシではふとん以外は掃除しない

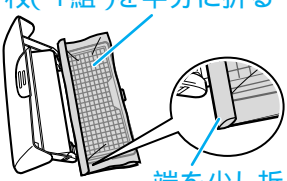
はじめにティッシュペーパーを取りつけてからお使いください。

ティッシュペーパーの取りつけかた

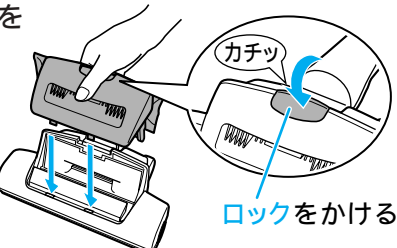
- 集じんボックスの「ロック」をはずし、集じんボックスを取り出す

- 集じんボックスを開き、ティッシュペーパーをセットして閉じる


軽く押しはさず

ティッシュペーパー1枚(1組)を半分に折る



端を少し折る

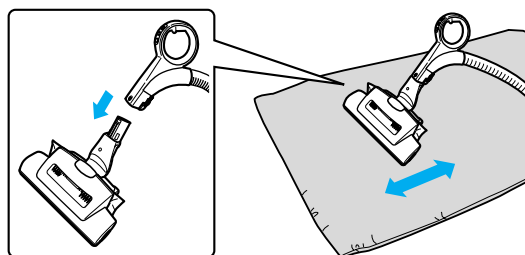
●ティッシュペーパーは、市販のボックスティッシュを使用してください。
- 集じんボックスをふとんブラシに取りつける


カチッ

ロックをかける

使いかた

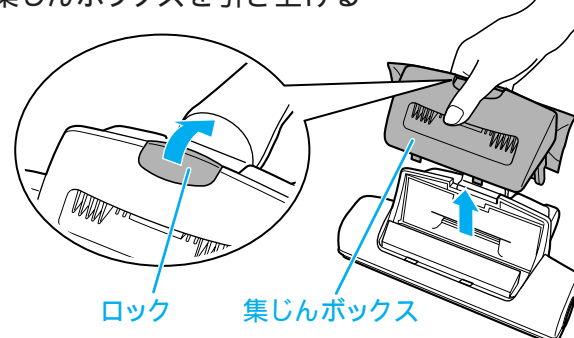
ふとんブラシを伸縮パイプ、または手元パイプに取りつけ、ふとんをお掃除する

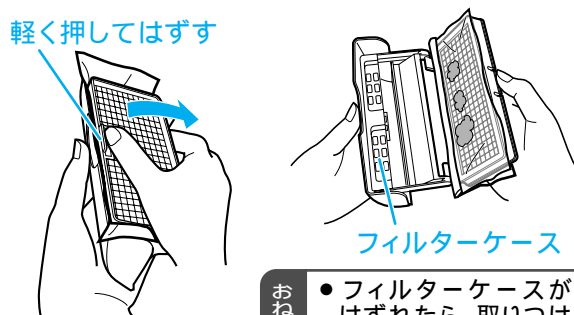


- 吸込力が弱い場合は、本体のクリーンHEPAケースのゴミをすててください。P14

ゴミのすてかた

- お掃除のたびに、集じんボックスにたまったゴミをすててください。
- ティッシュペーパーを使わないときは、ゴミは本体のクリーンHEPAケースにたまりませんが、髪の毛等はふとんブラシの集じんボックスにたまります。

- 集じんボックスの「ロック」をはずし、集じんボックスを引き上げる


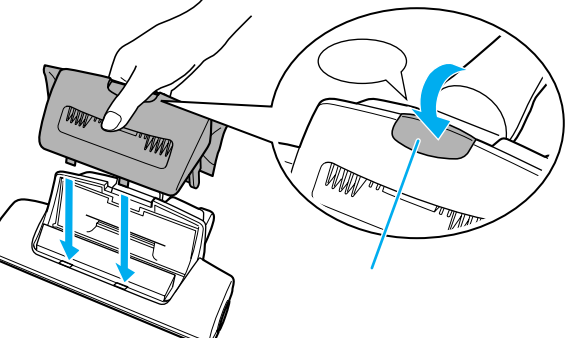
- 集じんボックスを開き、ゴミをすてる


軽く押しはさず

フィルターケース

●フィルターケースがはずれたら、取りつけてください。

●ティッシュペーパーごとゴミをすてて、新しいティッシュペーパーをセットしてください。

- 集じんボックスをふとんブラシに取りつける


カチッ

ロックをかける

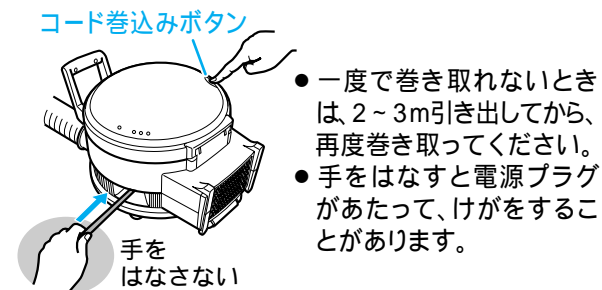
お掃除が終わったら

収納する

⚠ 注意 ●電源コードは電源プラグを持って抜く
●電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持つ

- 安定の良い床面で行なってください。また、倒れたときに他の物が破損しない場所を選んでください。
- パワーブラシをつけたまま収納してください。(ふとんブラシをつけたまま収納しないでください)

- 電源プラグを持ち、コード巻き込みボタンを押す



- ロングノズルを縮める P11

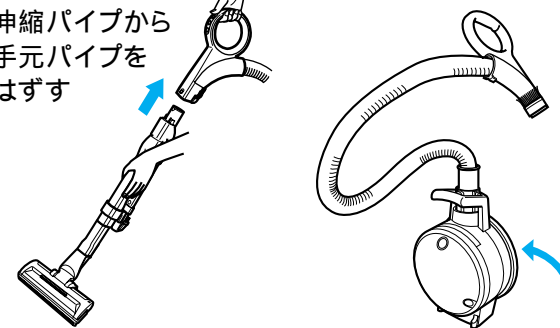
- 伸縮パイプを縮める P11

- 収納する

スタイリッシュ収納

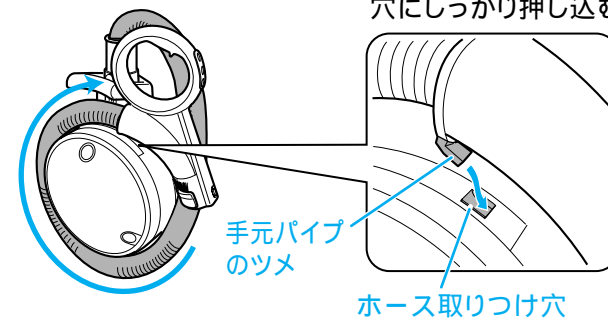
ロングノズル・伸縮パイプから手元パイプをはずす

本体を立てる



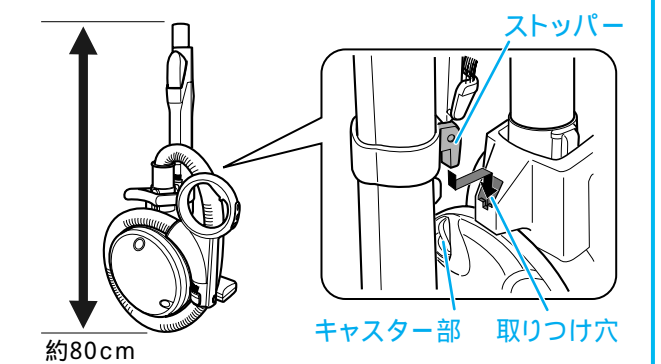
ホースを時計回りに巻きつける

手元パイプのツメを、本体のホース取り付け穴にしっかり押し込む



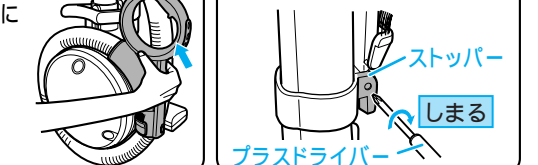
- ホースを巻きつけた状態でふたを開けないでください。ホースが傷つく原因になります。

本体の取り付け穴に、伸縮パイプのストッパーを差し込む



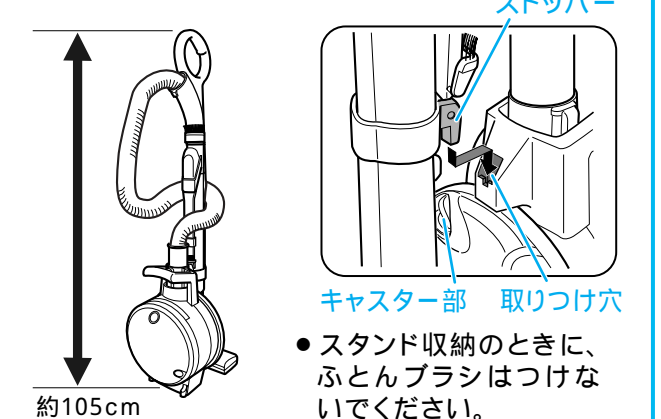
手元パイプをはずすときは図のように手元パイプを持ち、ななめ左上に引き上げる

収納が不安定なときはプラスドライバーでストッパーをしっかり固定する



スタンド収納

本体を立て、本体の取り付け穴に伸縮パイプのストッパーを差し込む
ホースを伸縮パイプに巻きつける



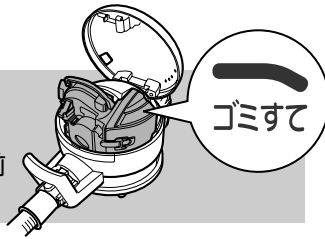
- 本体を立てるときは、ゆっくりと置いてください。床面が傷つくことがあります。
- スタンド収納のときに、ホースに触れないでください。ホースが揺れると不安定になります。
- 収納の状態では本体を引きずらないでください。床に傷がつくことがあります。
- 収納の状態では本体を持ち運ばないでください。伸縮パイプがはずれることがあります。
- 伸縮パイプをはずすときは、ゆっくり引き抜いてください。パワーブラシがキャスター部に当たると、本体が倒れる場合があります。

使いかた

お掃除が終わったら(つづき)

ゴミをすてる

お掃除ごとにゴミをすてることをおすすめします。吸込力を保ち、衛生的にお使いいただくために、ダストケースのゴミは、ゴミすてラインを超える前に必ずすててください。



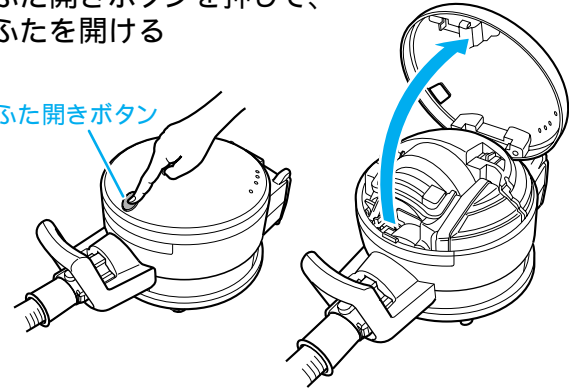
- ⚠ 警告** 本体内部のギアにさわらない
- ⚠ 注意** 使い終わったら電源プラグを抜く

ゴミをすてる前に、「切」スイッチを押して、電源プラグを抜いてください。

1 クリーンHEPAケースを取り出す

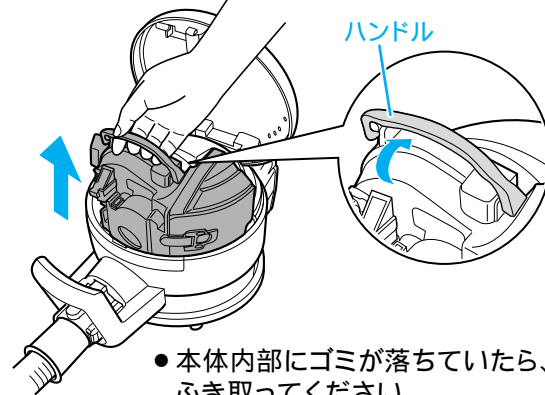
ふた開きボタンを押して、ふたを開ける

ふた開きボタン



ハンドルを起し、クリーンHEPAケースを取り出す

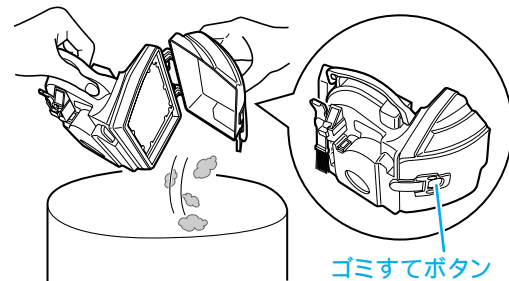
ハンドル



- 本体内部にゴミが落ちていたら、ふき取ってください。

2 ゴミすてボタンを押してダストケースのゴミをすてる

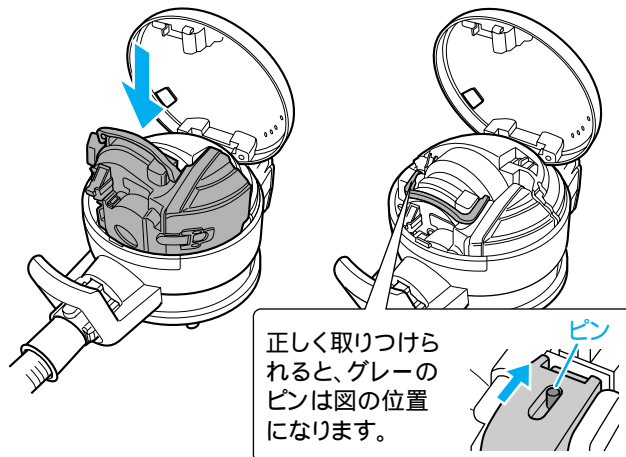
- 回転フィルターにホコリがたまると、吸込力が弱くなります。ゴミすて時に点検し、ホコリがたまっていたら、お手入れしてください。P16



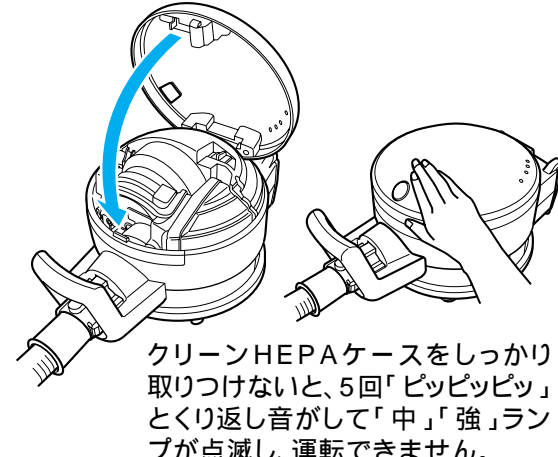
- ゴミが落ちないときは、付属のお手入れブラシで落としてください。P15

3 クリーンHEPAケースを取りつける

クリーンHEPAケースをしっかりと押し込む



ふたを閉める



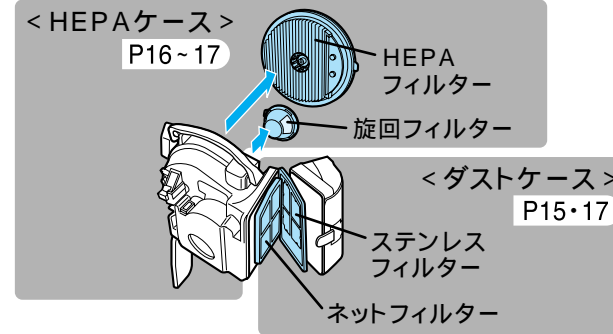
お手入れ

お手入れするときは、運転「切」にし、電源プラグを抜いてください。

- ⚠ 警告** お手入れのときは電源プラグを抜く

- ダストサインが点灯したとき
- 吸込力が弱くなったとき

- クリーンHEPAケース



ゴミの種類によってはフィルターが目づまりしやすくなる場合がありますので、定期的なお手入れをおすすめします。

お手入れ後、必ず本体に取りつけてください
クリーンHEPAケースを取りつけないと、運転できません。
また、HEPAフィルター・回転フィルターを取りつけないで運転すると、モーターにホコリが入る場合があります、故障の原因となります。

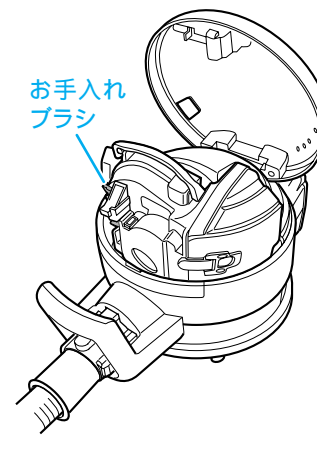
- 汚れが気になったとき

- 本体 P17
- パワーブラシ P18
- ふとんブラシ P19
- ロングノズル P19
- すみずみブラシ P19

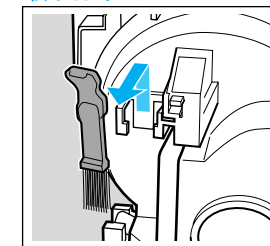
お手入れブラシの収納場所

クリーンHEPAケースについています。

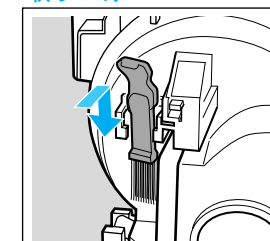
お手入れ
ブラシ



取りはずし



取りつけ



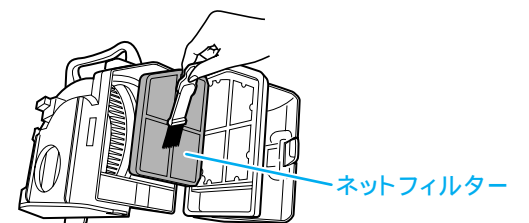
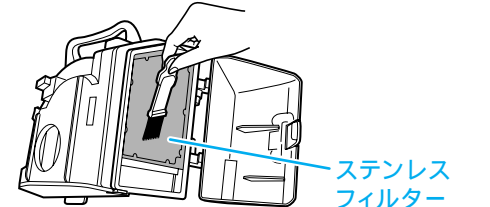
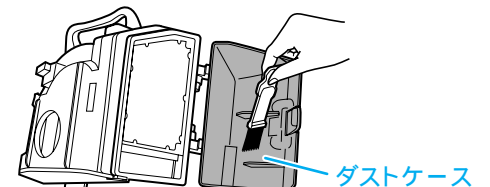
ダストサインが点灯・点滅したとき、吸込力が弱くなったとき
または 月に1回程度

ダストケース ● ステンレスフィルター
● ネットフィルター

1 クリーンHEPAケースをはずし、ダストケースのゴミをすてる P14

2 ダストケース・ステンレスフィルター・ネットフィルターをお手入れする

お手入れブラシでゴミをはらう



- ネットフィルターに強い力を加えないでください。破損の原因になります。

3 クリーンHEPAケースを本体に取りつける P14

- ステンレスフィルターを、すみずみブラシでこすらないでください。植毛が傷みます。

- ステンレスフィルター ● ネットフィルター
破損や摩耗したら修理をお申し付けください。P22

お手入れ(つづき)

お手入れするときは、運転「切」にし、電源プラグを抜いてください。

ダストサインが点灯・点滅したとき、吸込力が弱くなったとき または 2週間に1回程度

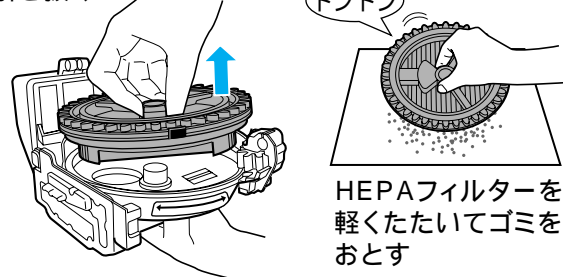
HEPAフィルター・巡回フィルター

お掃除ごとにHEPAフィルターお掃除メカ P9 を動作させることにより、HEPAフィルターのお手入れが軽減され、吸込力が持続します。
ただし、ゴミの種類や条件(温度・湿度)によって異なりますので、運転音が高くなった 吸込力が弱くなった 排気がにおう ダストサインが点灯した、などの症状が改善されない場合は水洗い P17 をしてください。

1 クリーンHEPAケースをはずし、ダストケースのゴミをすてる P14

2 HEPAフィルターをお手入れする

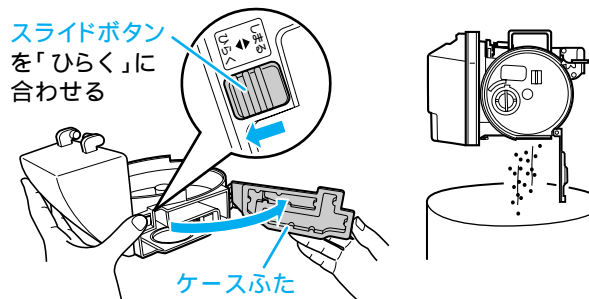
HEPAフィルターを引き抜く



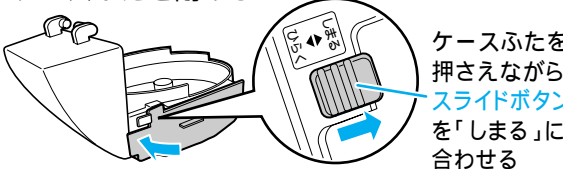
お手入れブラシでお掃除しないでください。破損する恐れがあります。

3 HEPAケースにたまったゴミをすてる

ケースふたを開けて、ゴミをすてる



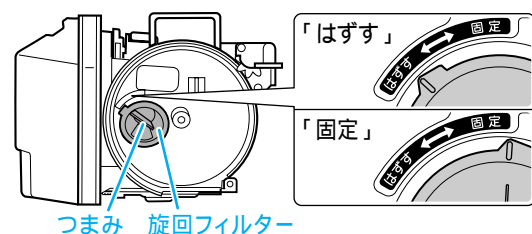
ケースふたを閉める



ケースふたをしっかりと閉めてください。閉まっていしないと、ゴミがもれることがあります。

4 巡回フィルターをお手入れする

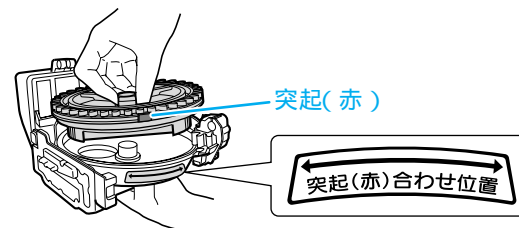
「はずす」に合わせてはずし、ゴミを取り除いたあと必ず取りつけて、「固定」に合わせる



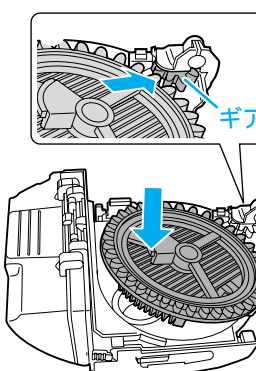
巡回フィルターに強い力を加えないでください。破損の原因になります。

5 HEPAフィルターを取りつける

HEPAフィルターの赤い突起を、ダストケースの「突起(赤)合わせ位置」に合わせる



HEPAフィルターをななめに入れ、ギアとかみ合わせる
HEPAフィルターを「カチッ」と音がするまで押し込む



HEPAフィルターを無理に押し込まないでください。故障の原因になります。

6 クリーンHEPAケースを本体に取りつける P14

●クリーンHEPAケースをしっかりと取り付けないと、5回「ピッピッ」とくり返し音がして「中」「強」ランプが点滅し、運転できません。



警告

お手入れのときは電源プラグを抜く

水洗いできるもの一覧

●クリーンHEPAケースの部品すべて



●ロングノズルの先端部(中性洗剤使用可)つけおき洗い可



●パワーブラシの回転ブラシ



●ふとんブラシ



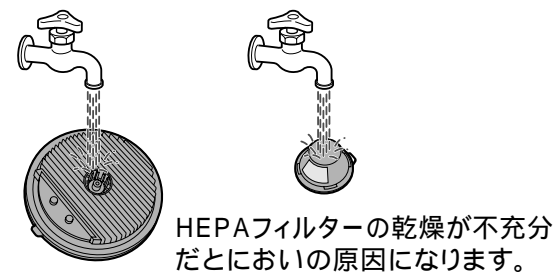
お手入れしても症状が改善されないとき

水洗いする

15～16ページのお手入れを行っても症状が改善されないときは、下記の手順で水洗いしてください。

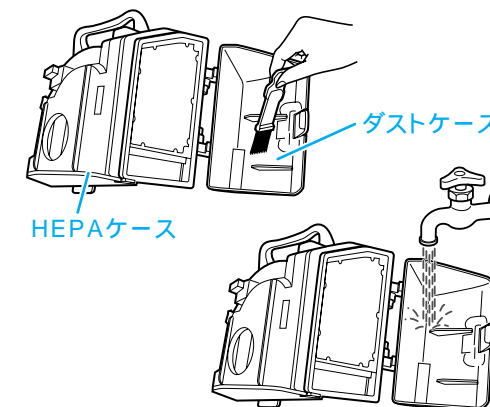
1 HEPAフィルター・巡回フィルターをはずし、水洗いする P16

ゴミを取り除いてから水洗いし、よく水を切って陰干しで充分乾燥させる



2 ケースを水洗いする

お手入れブラシでゴミをはらってから水洗いし、陰干しで充分乾燥させる



●クリーンHEPAケースの部品は、すべて水洗いできます。

3 巡回フィルター・HEPAフィルターを取りつける P16

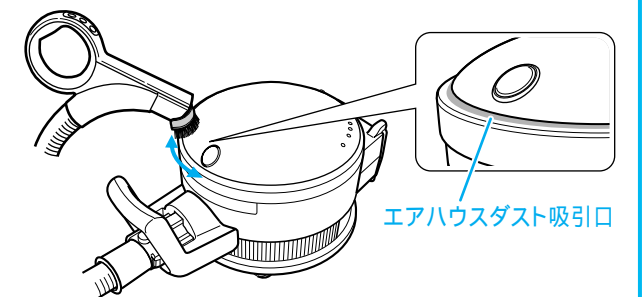
●洗剤・漂白剤は使わないでください。
●洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。

●HEPAフィルター ●巡回フィルター
破損や摩耗したら交換してください。 P22
●他の部品が摩耗したら修理をお申し付けください。 P22

汚れが気になったとき

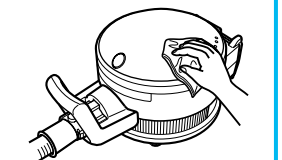
本体

エアハウスダスト吸引切替スイッチ P9 を「切」にし、本体のエアハウスダスト吸引口にたまったゴミを、すみずみブラシで吸い取る



水ぶきする

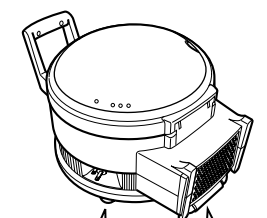
水またはうすめた中性洗剤を含ませ、しぼった布でふく(静電気も発生しにくくなります)



アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかないでください。変質や変色の原因になります。

キャスター等にゴミがからんだら

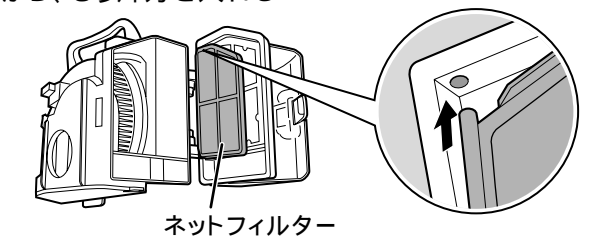
ピンセット等でゴミを取り除く



<本体裏面>

キャスター(5つ) うしろ補助ローラー

ネットフィルターがはずれてしまったときは
ネットフィルターの突起の片方をステンレスフィルターに取りつけてから、もう片方を入れる



お手入れ(つづき)

お手入れするときは、運転「切」にし、電源プラグを抜いてください。

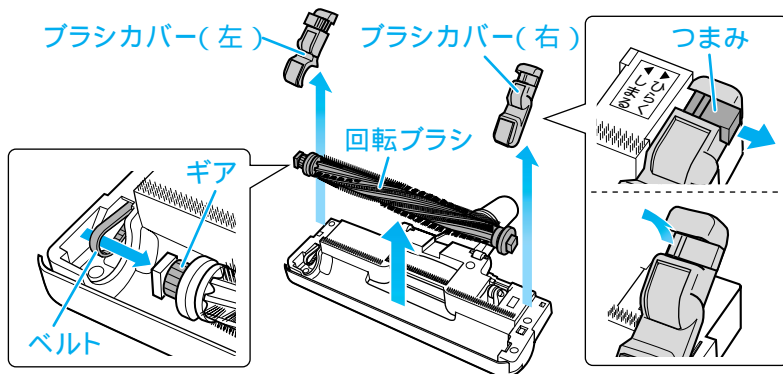
汚れが気になったとき(つづき)

パワーブラシ

必ず伸縮パイプからはずしてお手入れしてください。

1 回転ブラシをはずす

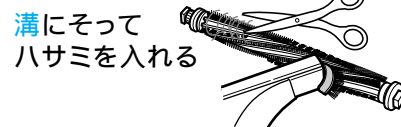
つまみをマイナスドライバー等でスライドさせ、ブラシカバー(左・右)をはずす
回転ブラシを持ち上げ、ギアをベルトからはずす



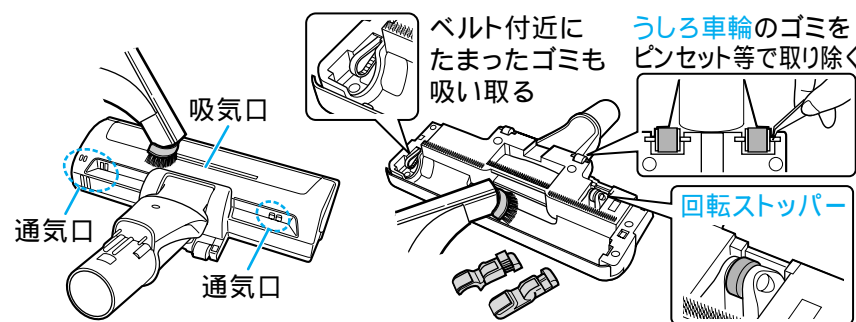
2 ゴミを取り除く

<ふだんのお手入れ>

回転ブラシ・ギアにからんだ糸くずや髪の毛をハサミで切り、ゴミを吸い取る



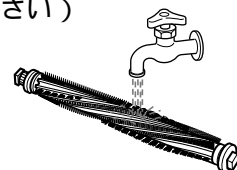
ブラシ裏面・吸気口・通気口(部の2ヶ所)・回転ストッパー・うしろ車輪・ブラシカバー(左・右)のゴミを吸い取る



- 回転ブラシの毛が変形していても、性能には影響ありません。
- 通気口にゴミがついたままだと、保護装置が動作しやすくなります。 P6

<6カ月に1回>

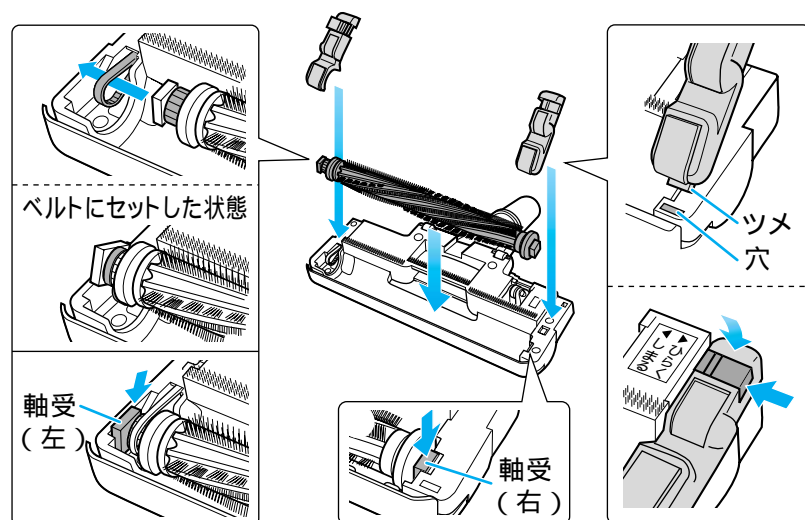
回転ブラシを水洗いしたあと、水分をふき取り、陰干しで充分乾かす(つけおき洗いはしないでください)



- パワーブラシは水洗いしないでください。故障の原因になります。
- 回転ブラシを傷つけないように注意してください。
- 吸気口・通気口に、金属片や棒等の異物を差し込まないでください。
- 洗剤・漂白剤は使わないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。

3 回転ブラシを取りつける

回転ブラシのギアをベルトにセットする
回転ブラシの軸受(左)を押し込む
回転ブラシの軸受(右)を溝に押し込む
ブラシカバーのツメを穴にかけて、つまみを確実に戻す

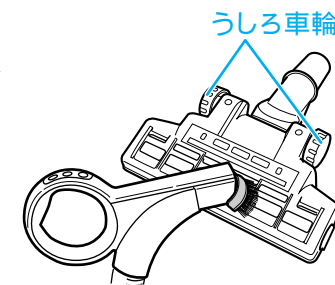


回転ブラシに注油しないでください。故障の原因になります。

ふとんブラシ

普段のお手入れ

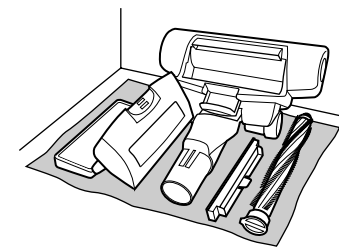
すみずみブラシでゴミを吸い取る



- 回転ブラシ・うしろ車輪にからみついたゴミは、ハサミで切って取り除いてください。
- せまいところは綿棒などでお手入れしてください。

汚れが気になるとき

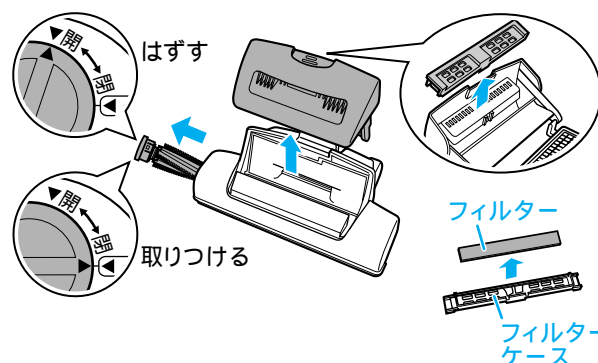
水洗いしたあと水分をふき取って、タオルなどの上で陰干しして充分乾かす



おねがい

- 洗剤・漂白剤は使わないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。
- お湯で洗ったり、つけおき洗いをしたりしないでください。変色する場合があります。変色しても、使用上問題はありません。

<回転ブラシ・フィルターケースのはずしかた>

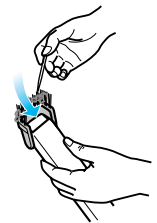


マイナスドライバー等を使い、つまみの「開」に合わせて、回転ブラシを取り出す
集じんボックスからフィルターケースをはずし、フィルターをはずす
<取りつけるときは>
回転ブラシを水平に入れ、つまみの「閉」に合わせる
フィルターをフィルターケースに取り付け、集じんボックスに取りつける

ロングノズル

ゴミがからんだら

吸いながら、ようじなどを使って取る

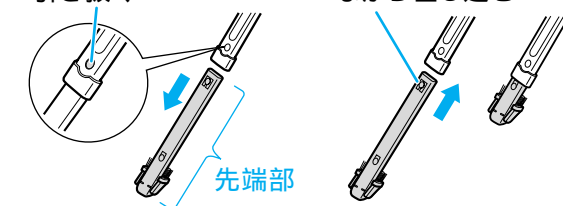


ゴミがつまったら

針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばして先端を曲げ、異物にひっかけて取り出す

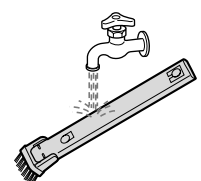
<はずしかた>
収納ボタンを押して引き抜く

<取り付けかた>
収納ボタンを押しながら差し込む



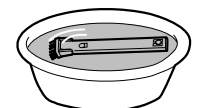
汚れがひどいときは

先端部をはずして薄めた中性洗剤で洗ったあと水洗いし、陰干しで充分乾燥させる



植毛にくせがついたら

先端部をはずして約50のお湯にしばらくつけたあと、充分乾燥させる



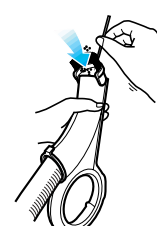
おねがい

- 先端部以外の部品を水洗いしないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。

すみずみブラシ

ゴミがからんだら

吸いながら、ようじなどを使って取る



- 回転ブラシ ● ブラシカバー 左・右(植毛付)
- ロングノズル植毛部 ● すみずみブラシ
- 他部品が摩耗したら修理をお申し付けください。 P22

故障かな？

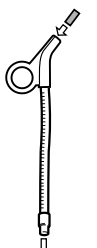
こんなとき	調べるところ・直しかた	参照 ページ
-------	-------------	-----------

お掃除中によくあるトラブル

急に 運転が停止した	●フィルター類が目づまりしていませんか。 ●ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミなどがつまっていますか。 ●ロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。 本体の保護装置が働いています。お手入れしてください。 P7
	●ふとんや衣類の圧縮袋を使用していませんでしたか。 吸込口を長時間密閉すると、本体に負担がかかり保護装置が働きます。 ふとんや衣類の圧縮袋は使用しないでください。 P7
●運転音が高くなった ●ホースが縮む ●吸込力が弱くなった	●フィルター類が目づまりしていませんか。 お手入れする。 P15-17
	●ロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。
	●パワーブラシ・ロングノズル・伸縮パイプに異物がつまっていますか。 取り除く。 P18-19
	●ホースに異物がつまっていますか。 点検し、異物がつまっていたら取り除く。 ●ふとんブラシの集じんボックスに、ゴミがたまりすぎていませんか。 ゴミをすてる。 P12

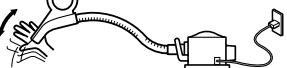
ホースに異物がつまったときは

点検のしかた
ホースを本体からはずし、片側から単3電池等を入れる。

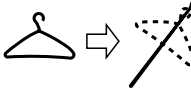


反対側から出なければ、異物がつまっています。

吸込力で取り出す
パワーブラシと伸縮パイプをはずす。
ホースをまっすぐになるように伸ばし、吸込力を「強」にする。
運転しながらホースの手元パイプ部を、手のひらで「ふさぐ」「はなす」の動作を数秒ごとにくり返す。



長細いものでかき出す
針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばす。
ベンチ等を使い、先端を指先程度の幅に被覆ごと曲げる。
異物を引っかけて取り出す。
(ホースジャバラ部を破かないように注意してください)



運転しない	●クリーンHEPAケースが正しく取り付けられていますか。 正しく取り付ける。 P14
	●電源プラグ・ホースが確実に差し込まれていますか。 差し込み直す。 P6-7
	●ホースの本体差込口側のピンに、ゴミがついていませんか。 取り除く。
「強・中・弱」スイッチを押してもすぐに運転しない	●運転準備のため、少し時間がかかることがあります。故障ではありません。 P8

パワーブラシの 回転ブラシが 回らない・回りにくい	●パワーブラシが伸縮パイプに確実に差し込まれていますか。 差し込み直す。
	●パワーブラシ回転「切」にしていますか。 パワーブラシ回転「入」にする。 P8-9
	●パワーブラシを床面から浮かせていませんか。 回転ストッパーが働いています。床面につけて動かしてください。 P2
	●薄いじゅうたんやマットでは、吸込力を「弱」にしてください。 P8-9
	●毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんでは、パワーブラシが回りにくくなったり、回転ストッパーが働くことがあります。
	●回転ブラシに髪の毛・異物等がからんだり、通気口にゴミがたまっていますか。 P18
	●回転ブラシを回転させたまま、長時間放置していませんか。
	●パワーブラシを床やじゅうたんに強く押しつけていませんか。
	●特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんなどをお掃除していませんか。 パワーブラシの保護装置が働いています。お手入れしてください。 P6

ふとんブラシの 回転ブラシが 回らない・回りにくい	●ふとんブラシをふとんから浮かせていませんか。 ふとんにつけて動かしてください。
	●回転ブラシに髪の毛などがからんだり、異物が巻き込まれていませんか。 お手入れする。 P19
	●ふとんブラシの集じんボックスに、ゴミがたまりすぎていませんか。 ゴミをすてる。 P12
	●クリーンHEPAケースにゴミがたまりすぎていませんか。 ゴミをすて、クリーンHEPAケースをお手入れする。 P14-17

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照 ページ
-------	-------------	-----------

電源コードが 巻き取れない・ 引き出せない	●ねじれたり、からんだりして巻き取られていませんか。 (巻き取れないときは2~3mくらい引き出してから) コード巻き込みボタン(マークの中央部)を押しながら、少しずつ「巻き取り」「引き出し」をくり返す。
	●本体内部の電気部品に充電するための電気が流れるためです。 故障ではありません。
電源プラグを差し込んだ とき火花が出る	●本体内部の電気部品に充電するための電気が流れるためです。 故障ではありません。
伸縮パイプを ロングノズルに 取り付けられない	●ロングノズルを伸ばしたままではありませんか。 ロングノズルを縮める。 P11 ●伸縮パイプ接続部のバックン(黒いゴム部分)がめくれていますか。 バックンのめくれを直す。
本体から「カタカタ…」と音がする	●お掃除メカが動作している音です。 P9
お掃除 メカ	動かない
	●「お掃除メカ」スイッチが「マニュアル」になっていませんか。 パワーブラシ「切/入」スイッチを約1秒間長押ししてください。 運転停止後に自動で動かしたいときは、「お掃除メカ」スイッチを「オート」にしてください。 P9
動きが遅くなった	●HEPAフィルターが目づまりしていませんか。 HEPAフィルターをお手入れする。 P16-17

運転音が 気になるとき	●クリーンHEPAケースにゴミがたまりすぎていませんか。 ゴミをすて、クリーンHEPAケースをお手入れする。 P14-17
	●エアハウスダスト吸引「入」で運転中は、吸い込み音が大きくなります。 気になる場合は切替スイッチ「切」でお使いください。 P9

ブ ラ シ	パワーブラシから 「カラカラ」と音がする
	●パワーブラシの構造上、「カラカラ」と音がします。異常ではありません。 ●パワーブラシ・ふとんブラシのつぎ手の角度によって、風切音がすることがあります。

排気がにおう 使い始めは、プラスチックなど のにおいがしますが、徐々に 少なくなります。	●クリーンHEPAケースに、ゴミがたまりすぎていませんか。(食べ物のかす・ペットの毛などがにおう場合もあります) ゴミをすて、クリーンHEPAケースをお手入れする。 P14-17
	●フィルター類が目づまりしていませんか。 お手入れする。 P15-17
	●フィルター類が十分に乾いていますか。 水洗い後は、十分に乾燥させる。

本体や排気が熱く感じる	●夏場など、本体が室温からさらに約30℃熱くなることがあります。異常ではありません。 ●モーターを冷却した空気を排気しているため、熱く感じる場合があります。異常ではありません。
-------------	---

表示 ランプ	5回「ピピッピッ」とくり返し音がして、「中」「強」ランプが点滅
	●クリーンHEPAケースが正しく取り付けられていますか。 正しく取り付ける。 P14 左記の状態のときに「強・中・弱」スイッチを押しても、「ピピッ」と音がして運転できません。
	ダストサイン
	●綿ゴミやペットの毛がたまっていると、点灯しないことがあります。 お手入れする。 P15-17
点灯	●フィルター類が目づまりしていませんか。 お手入れする。 P15-17
	●ダストサインが点灯してから、お手入れせずに使い続けていませんか。 本体の保護装置が働いています。お手入れしてください。 P7
点滅	●故障の表示です。 安全のため電源プラグを抜き、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。その際、故障の表示をできるだけ詳しくお知らせください。
	パワーレベルランプのいずれか、またはすべてが点滅

- 以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。
- 保証とアフターサービスについては、次のページをご覧ください。

消耗部品

お近くの三菱電機製品取扱店でお買求めください。

HEPAフィルター



旋回フィルター



お手入れブラシ



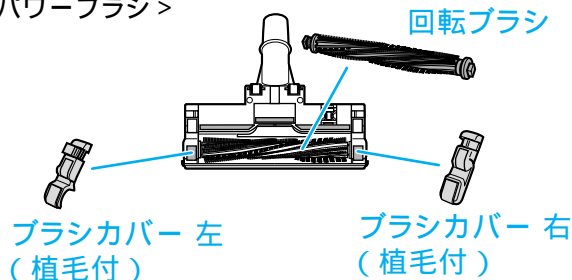
ロングノズル植毛部



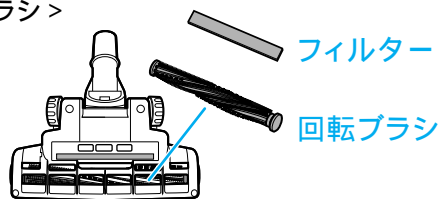
すみずみブラシ



< パワーブラシ >



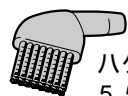
< ふとんブラシ >



あると便利な別売品

ハキトリブラシ

部屋のすみやサッシの溝に
● AM-8



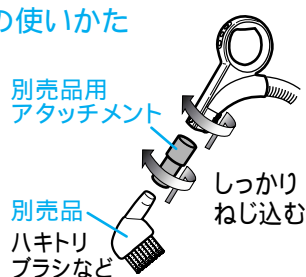
ハケの長さ
5.5 cm

別売品用アタッチメントの使いかた

別売品のブラシを使用する場合は、付属の「別売品用アタッチメント」を伸縮パイプ・手元パイプに取りつけてください。

別売品用アタッチメント

別売品
ハキトリ
ブラシなど



保証とアフターサービス

保証書(別添付)

保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのと、大切に保管してください。

保証期間

お買上げ日から 1 年間で

ただし、下記の部品は消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。

< 本体 > HEPAフィルター、旋回フィルター、ステンレスフィルター、ネットフィルター、お手入れブラシ、うしろ補助ローラー
< パワーブラシ > 回転ブラシ、ふきブラシ、ブラシカバー(左右植毛付)、うしろ車輪
< ロングノズル > 植毛部
< すみずみブラシ >
< ふとんブラシ > 回転ブラシ、植毛部、フィルター

補修用性能部品の保有期間

当社は、この電気掃除機の補修用性能部品の製造打ち切り後6年間保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買上げの販売店がお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

「故障かな?」(20~21ページ)にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転「切」にし、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品と保証書をご持参のうえ、お買上げの販売店に依頼してください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。料金などについては、販売店にご相談ください。

修理料金は

技術料+部品代などで構成されています。

修理部品は

部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。

ご連絡いただきたい内容

- 品名 三菱掃除機
- 形名 TC-C3ZH
- お買上げ年月日
- 故障の状況

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合
(転居や贈答品など)は、
各窓口 へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客さまからご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客さまよりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
- 上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- あらかじめお客さまからご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
② 法令等の定める規定に基づく場合。
- 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365

いつもサンキュー 365日(無料)

携帯電話・PHS・IP電話の場合

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001
東京都世田谷区池尻 3-10-3
FAX (03) 3413-4049 (有料)

(03) 3414-9655
(有料)

■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

北海道・東北	北海道	東日本フロントセンター	関東・甲信越	東京	東日本フロントセンター	関西	大阪／奈良	西日本フロントセンター					
	宮城			神奈川			和歌山／						
	青森	青 森 (017)773-8381 八 戸 (0178)28-8544		千葉			兵庫／京都						
	岩手	盛 岡 (019)637-7454 水 沢 (0197)25-4511		茨城			滋賀						
		秋田		横 手 (0182)32-1785 大 館 (0186)42-2781			埼玉		中国	広島／山口			
	山形			山 形 (023)624-0018 鶴 岡 (0235)24-6161			群馬			島根／鳥取			
				福島			郡 山 (024)959-6543 会 津 (0242)27-4426 原 町 (0244)24-2842 いわき (0246)26-1822			山梨	岡山	四国	香川／徳島
	東海	長野 (飯田地区を除く)					新潟		高知／愛媛				
		北陸					長野 (飯田地区)		西日本フロントセンター	九州・沖縄	福岡／佐賀		東日本フロントセンター
							静岡				東日本フロントセンター		
東海	愛知	西日本フロントセンター	長崎	長 崎 (095)834-1116 佐世保 (0956)30-7740									
	三重		熊本	熊 本 (096)380-0211 八 代 (0965)33-5173									
	岐阜		大分	大 分 (097)558-8803									
	北陸		石川	宮崎	宮 崎 (0985)56-4900 延 岡 (0982)21-3540								
富山		鹿児島	鹿 児 島 (099)260-2421										
福井		沖縄	沖 縄 (098)898-3333										

●東日本/西日本フロントセンター

フリーダイヤル
0120-56-8634
インターネット
www.melsc.co.jp (無料)

携帯電話・PHS・IP電話の場合

東日本フロントセンター
FAX (03) 3424-1115 (有料)

(03) 3424-1111
(有料)

西日本フロントセンター
FAX (06) 6454-3900 (有料)

(06) 6454-3901
(有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

K07B

仕様

形 名	TC-C3ZH		
電 源	100V 50-60Hz		
消費電力	1000W～約300W		
吸込仕事率	強：450W	中：約220W	弱：約90W
運 転 音	強：63dB	中：約61dB	弱：約57dB
集じん容積	0.4L		
質 量	6.5kg(ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ含む)		
コードの長さ	5m		
標準付属品	パワーブラシ・伸縮パイプ・ホース		
応用付属品	ロングノズル・お手入れブラシ・ふとんブラシ・別売品用アタッチメント		
印 刷 物	取扱説明書・保証書		
本体寸法	幅:260× 奥行:399 × 高さ:221(mm)		

吸込仕事率はロングノズル非装着で、伸縮パイプ最長、エアハウスダスト吸引「切」時のものです。

< 抗菌について >

部 品 名	HEPAフィルター	パワーブラシ	ふとんブラシ	
抗菌の確認試験機関名	(財)日本紡績検査協会	(財)日本食品分析センター	(財)日本食品分析センター	
試験方法	菌液吸収法	フィルム密着法	フィルム密着法	
抗菌の方法	フィルター材に含浸	プラスチックに練り込み	プラスチックに練り込み	
抗菌剤有効成分	カチオンポリマー	銀-リン酸 亜鉛カルシウム	銀-リン酸 亜鉛カルシウム	銀含有 ほう珪酸ガラス
抗菌の処理を行なっている部品名称	・ひだ折り不織布	・回転ブラシ ・ブラシ裏面	・回転ブラシ ・ブラシ裏面 ・ロック	・集じんボックス

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を!

このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体ケースが変形していたり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常がある。



ご使用
中 止

故障や事故防止のため、
スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、必ず販売店にご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社

〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728-1